

番組審議会議事録（第92回、令和8年4月開催）

1. 開催年月日 令和8年4月28日

2. 開催場所 ゆめタウン廿日市内FMはつかいちにて

3. 委員回答

委員総数・・・7名

回答委員数・・・7名

●回答委員 小松隆文・船附洋子・柴久美子・三浦実一・植村明美・銭谷綾介・堀川かなみ（代理出席）

●未回答委員

●放送事業者側 香川典加

4. 議 題

これからの番組審議会のあり方、日頃お聞きになっている放送のこと、局全体のことなど何でもご意見をお願いします。

5. 議事の概要と審議内容ほか

■番組：こんにちは！「まちの駅はつかいち」です！

（提供：まちの駅ネットワークはつかいち）

毎週月曜日13：30～13：35

ゲスト：廿日市市内のまちの駅

パーソナリティ：倉本良一・三上雄大

【番組主旨】

全国に約1300箇所ある「まちの駅」

道の駅ではなく「まちの駅」は誰でもなることができ、個人商店から公共施設まで、既存空間を利用し、地域情報を提供し、みんなが交流できる場。

廿日市では約90箇所の「まちの駅」があり、「おもてなし」の地域を目指している。

毎週月曜日、はつかいちにある「まちの駅」の認知及び、廿日市市内のまちの駅のご紹介する5分間のコーナー。

FMはつかいち、まちの駅201のSNS (Facebook・X・Instagram) でも駅の模様を公開中。

また、放送素材をSpotifyのポッドキャストを開設。

・12/29(月)放送

大頭神社 松原宮司

・2/2(月)放送

やまだ屋 大野ファクトリー 相野智幸さん

【番組について】

・ こういう番組があっても良い。大頭神社ややまだ屋のことを放送を通じてより身近に感じた。行ってみようと思う。色んな所を発掘していくと、関連する人や知らないところを知ることが出来て、面白かった。パーソナリティの二人とも元気が良くて良かった。番組が終わって宣伝の所の音が急に大きくなったのが気になった。マイクの距離調整も必要。楽しい放送だった。良い宣伝になる。

・ ある意味、可もなく不可もなくという感じだったが、5分なので仕方ないと思う。そうなのだと思うことはあったので、自分が興味のある所を掘り下げて、行ってみたり、覗いてみたりするのは良いと思う。90か所の紹介を一つずつ行うのは面白いと思った。

・ 2箇所とも知っているところが出てきたので、大頭神社の歴史やパワースポットとしての注目度、やまだ屋の工場での製造や手焼き体験について知っているようで知らないことを聞けて、良い情報だなと思った。たった5分だけど、少しずつの情報を盛沢山に聴けた。また行ってみてもおもしろいかなと思った。知っているようで知らないところが知れて、一つずつの情報を知れて良かった。

・ 初めてまちの駅について知ったことを評価。5分という短時間ながら、知らない情報を得られるのは本当に良い。今までのも聞きたくなかった。今回のも何回も聞いた。

・ 道の駅はドライバーのための駅、まちの駅は街歩きをするための駅である。目的は4つ。街歩きをする人が自由にトイレや休憩が出来る。地域の観光案内。まちの駅同士のコミュニケーションで街歩きの人との人的交流。お店の紹介ばかりで、まちの駅本来の目的が少なかったかな。まちの駅を利用した人の交流を意識しての話に繋がるのではないかと思う。

・ 聞いた後にどちらも行ってみたいと思った。率直に良い番組と思った。5分という短いという感じもしたが、飽きずに聴くには程良い。大野インターチェンジから何分とかあるが、歩いて回っている人たちを意識した駅から。

・ まちの駅と何？から始まるが、紹介していくことでみんなも分かっていく。宣伝にもなるし、聴きやすく5分は丁度良い。